平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場会社名　みらかホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4544　URL　http://www.miraca-holdings.co.jp/
代表者　(役職名) 代表執行役社長　(氏名) 鈴木　博正
問合せ先責任者 (役職名) 執行役　(氏名) 工藤　志郎　TEL 03-5909-3337

四半期報告書提出予定日　平成25年8月7日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	50,582	2.8	6,893	△6.9	7,137	△5.7	4,230	△5.9
25年3月期第1四半期	49,205	17.0	7,400	22.2	7,568	24.3	4,495	22.8

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　8,654百万円　(807.5%)　25年3月期第1四半期　953百万円　(△72.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	72.30	72.07
25年3月期第1四半期	77.15	77.04

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	222,993	143,751	64.3	2,450.37
25年3月期	220,912	137,335	62.0	2,344.33

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　143,491百万円　25年3月期　137,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	37.00	―	43.00	80.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		43.00	―	43.00	86.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	98,250	2.0	13,200	△3.9	13,300	△4.0	7,700	△5.3	131.54
通期	197,500	2.8	26,100	2.0	26,000	1.0	15,100	1.5	257.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	58,801,266 株	25年3月期	58,695,166 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	242,085 株	25年3月期	241,011 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	58,518,692 株	25年3月期1Q	58,273,836 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページをご参照ください。
(四半期決算補足資料の入手方法)
四半期決算補足説明資料は平成25年8月2日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における世界経済は、米国において回復基調が続く一方、主要新興国の成長鈍化や欧州の景気停滞が長期化するなど、全体として抑制された状況が継続しております。

わが国においては、円安による輸出の回復と株高を主要因として企業の景況感は改善しており、設備投資や個人消費などの実体経済にも波及が見られておりますが、外需の変動や資源の高騰など対外的な経済環境の不確実性から、先行きは不透明な状況となっております。

臨床検査業界におきましては、引き続く価格低下圧力及び同業他社との競争激化を反映して、厳しい事業環境が継続しております。

このような環境のなか、当社グループといたしましてはさらなる成長を遂げるための経営諸施策に積極的に取り組んでまいりました。

これらの結果といたしまして、当第１四半期連結累計期間の売上高は50,582百万円(前年同四半期比2.8%増)となりました。国内の受託臨床検査事業における検査受託数の増加及び為替変動による売上高へのプラス影響が主要因で増収となりました。利益面では、国内の受託臨床検査事業が増収を主要因として増益となった一方、海外の臨床検査薬事業子会社において前年同四半期に発生した一過性収益に対する反動減の影響から、営業利益は6,893百万円(前年同四半期比6.9%減)、経常利益7,137百万円(前年同四半期比5.7%減)、四半期純利益4,230百万円(前年同四半期比5.9%減)となりました。

以下、事業別の概況をご報告申し上げます。

(セグメントの業績)

■臨床検査薬事業

為替変動による売上高へのプラス影響があったものの、海外子会社において前年同四半期に発生した一過性収益に対する反動減並びに国内及び米国における製品流通在庫調整の影響による一部売上の減少から、結果として減収となりました。利益面では、上記一過性収益に対する反動減及び売上高の減少により減益となりました。これらの結果、売上高は10,370百万円（前年同四半期比6.3%減）、営業利益は1,988百万円（前年同四半期比39.0%減）となりました。

■受託臨床検査事業

国内事業において新規分野及び感染症分野の検査受託数の増加が増収に寄与したことに加え、為替変動に伴うプラス影響があったことから増収となりました。利益面では、国内の受託臨床検査事業における増収が主要因となり増益となりました。これらの結果、売上高は33,122百万円（前年同四半期比6.4%増）、営業利益は3,910百万円（前年同四半期比21.2%増）となりました。

■ヘルスケア関連事業

滅菌事業につきましては、継続して受託病院の新規獲得に努めた結果、売上高は4,016百万円（前年同四半期比10.4%増）となりました。

治験事業につきましては、引き続き新規案件の獲得に注力しましたが、大型案件の終了の影響から売上高は1,380百万円（前年同四半期比18.7%減）となりました。

これらの結果、ヘルスケア関連事業の売上高は7,089百万円（前年同四半期比1.2%増）、営業利益は978百万円（前年同四半期比8.3%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,081百万円増加し、222,993百万円となりました。その主な要因は、無形固定資産の増加2,602百万円、受取手形及び売掛金の増加2,516百万円、有形固定資産の増加1,694百万円及び流動資産その他の増加1,342百万円があった一方、現金及び預金の減少2,700百万円及び有価証券の減少2,000百万円があったためであります。

当第１四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ4,334百万円減少し、79,242百万円となりました。その主な要因は、流動負債その他の増加1,999百万円及び固定負債その他の増加700百万円があった一方、未払法人税等の減少2,593百万円、賞与引当金の減少2,489百万円及び長期借入金の減少2,002百万円があったためであります。

当第１四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ6,416百万円増加し、143,751百万円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定の増加4,595百万円及び当第１四半期純利益4,230百万円があった一方、配当金の支払2,513百万円があったためであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.3%増加し、64.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4,688百万円減少し、28,165百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は2,226百万円（前年同四半期3,363百万円の獲得）となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益7,082百万円、非資金支出項目である減価償却費2,449百万円、その他の流動負債の増加2,345百万円及び非資金支出項目であるのれん償却費884百万円があった一方、法人税等の支払額5,755百万円、賞与引当金の減少2,550百万円及び売上債権の増加2,274百万円があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は2,438百万円（前年同四半期1,536百万円の使用）となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出1,780百万円及び無形固定資産の取得による支出543百万円があったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は4,597百万円（前年同四半期4,369百万円の使用）となりました。その主な要因は、配当金の支払額2,490百万円及び長期借入金の返済による支出2,010百万円があったためであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の連結業績予想につきましては、平成25年５月２日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

平成26年３月期の連結業績予想にかかる売上高は、臨床検査薬事業において国内及び海外でルミパルス試薬製品の増収を見込んでいること、また、受託臨床検査事業において国内の新規施設獲得と拡販及び海外子会社の増収を見込んでいることなどから、対前年同期比増収となる予定であります。

利益面では、臨床検査薬事業において前年度一過性収益に対する反動減及びルミパルス製品の海外販売拡大のための一定の先行投資を見込む一方、各事業において増収による利益増を見込んでいることから、営業利益、経常利益、当期利益ともに対前年同期比増益の予定であります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,877	24,177
受取手形及び売掛金	35,197	37,714
有価証券	6,000	4,000
商品及び製品	4,754	4,260
仕掛品	4,930	4,992
原材料及び貯蔵品	4,249	4,250
その他	9,520	10,862
貸倒引当金	△1,978	△2,266
流動資産合計	89,552	87,991
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,945	17,869
工具、器具及び備品（純額）	5,522	5,771
土地	8,925	9,454
その他（純額）	5,402	5,394
有形固定資産合計	36,796	38,490
無形固定資産		
のれん	50,223	51,729
顧客関連無形資産	24,839	25,791
ソフトウエア	2,855	2,822
その他	6,494	6,672
無形固定資産合計	84,413	87,016
投資その他の資産		
投資有価証券	2,775	2,485
その他	7,391	7,023
貸倒引当金	△16	△14
投資その他の資産合計	10,150	9,495
固定資産合計	131,359	135,002
資産合計	220,912	222,993

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,645	9,920
1年内償還予定の社債	230	140
1年内返済予定の長期借入金	4,027	4,019
未払金	5,471	6,374
未払法人税等	4,172	1,578
賞与引当金	5,185	2,695
その他	8,726	10,726
流動負債合計	38,459	35,455
固定負債		
社債	10,025	10,025
長期借入金	12,264	10,262
退職給付引当金	5,961	5,914
資産除去債務	711	730
その他	16,154	16,854
固定負債合計	45,117	43,786
負債合計	83,576	79,242
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,058	8,218
資本剰余金	23,780	23,940
利益剰余金	92,438	94,156
自己株式	△523	△528
株主資本合計	123,754	125,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	883	711
為替換算調整勘定	12,398	16,993
その他の包括利益累計額合計	13,281	17,704
新株予約権	299	259
純資産合計	137,335	143,751
負債純資産合計	220,912	222,993

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	49,205	50,582
売上原価	29,287	30,273
売上総利益	19,917	20,309
販売費及び一般管理費	12,516	13,416
営業利益	7,400	6,893
営業外収益		
受取利息	4	12
受取配当金	47	29
持分法による投資利益	3	－
為替差益	－	41
受取精算金	－	240
資産除去債務戻入益	290	－
その他	94	78
営業外収益合計	439	403
営業外費用		
支払利息	145	122
為替差損	55	－
持分法による投資損失	－	14
その他	70	22
営業外費用合計	271	158
経常利益	7,568	7,137
特別利益		
固定資産売却益	9	9
新株予約権戻入益	95	11
その他	14	4
特別利益合計	118	25
特別損失		
固定資産除却損	34	18
減損損失	214	－
事業構造改善費用	－	61
その他	0	0
特別損失合計	248	80
税金等調整前四半期純利益	7,439	7,082
法人税、住民税及び事業税	1,846	2,241
法人税等調整額	1,096	609
法人税等合計	2,943	2,851
少数株主損益調整前四半期純利益	4,495	4,230
四半期純利益	4,495	4,230

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	4,495	4,230
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38	△171
為替換算調整勘定	△3,503	4,595
その他の包括利益合計	△3,542	4,423
四半期包括利益	953	8,654
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	953	8,654

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,439	7,082
減価償却費	2,602	2,449
のれん償却額	760	884
賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,705	△2,550
退職給付引当金の増減額（△は減少）	3	△48
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△231	193
受取利息及び受取配当金	△51	△42
持分法による投資損益（△は益）	△3	14
支払利息	145	122
売上債権の増減額（△は増加）	△1,588	△2,274
たな卸資産の増減額（△は増加）	569	609
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△707	△485
仕入債務の増減額（△は減少）	△531	△819
未払消費税等の増減額（△は減少）	430	203
その他の流動負債の増減額（△は減少）	2,775	2,345
その他の固定負債の増減額（△は減少）	△857	110
その他	102	299
小計	9,153	8,094
利息及び配当金の受取額	51	42
利息の支払額	△179	△155
法人税等の支払額	△5,662	△5,755
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,363	2,226
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,004	△1,780
無形固定資産の取得による支出	△247	△543
子会社株式の取得による支出	△3	－
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	－	△122
その他	△280	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,536	△2,438
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△2,026	△2,010
株式の発行による収入	24	272
配当金の支払額	△2,020	△2,490
その他	△347	△369
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,369	△4,597
現金及び現金同等物に係る換算差額	△320	121
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,862	△4,688
現金及び現金同等物の期首残高	24,729	32,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,866	28,165

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	臨床検査薬事業	受託臨床検査事業	ヘルスケア関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,066	31,136	7,002	49,205	－	49,205
セグメント間の内部売上高又は振替高	803	628	83	1,515	△1,515	－
計	11,869	31,764	7,086	50,720	△1,515	49,205
セグメント利益	3,260	3,226	903	7,390	9	7,400

（注）１．セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引消去540百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△530百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成25年４月１日 至平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	臨床検査薬事業	受託臨床検査事業	ヘルスケア関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,370	33,122	7,089	50,582	－	50,582
セグメント間の内部売上高又は振替高	855	466	89	1,411	△1,411	－
計	11,225	33,588	7,179	51,993	△1,411	50,582
セグメント利益	1,988	3,910	978	6,877	15	6,893

（注）１．セグメント利益の調整額15百万円は、セグメント間取引消去502百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△487百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

当四半期連結会計期間において、のれんの金額の重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）

当四半期連結会計期間において、重要な負ののれん発生益はありません。